

三ツ星ベルトは、“PRIMESTARS”シリーズとして、
全製品のグレードアップを図り、
高機能・高精密・高品質な製品を展開します。



総額200億円を投じ、原材料から製品まで一貫生産できる工場完成
高機能・高精密・高品質な製品供給に貢献
—— 11月17日(土)京都府綾部市で竣工式 ——

三ツ星ベルト株式会社
平成19年10月31日

京都府綾部市に建設中の綾部生産システム開発センターの全棟が完成し、11月17日 土曜日に竣工式を行います。

三ツ星ベルト株式会社は1999年10月 三ツ星ベルト技研株式会社(本社:神戸市長田区)を設立し、京都府綾部市で次世代生産システムの研究開発を追及してまいりました。

また、2002年8月にはゴムの精練設備等を設置し、原材料から製品まで一貫生産できるモデル工場として、新しい技術と生産方式の確立を図ってまいりました。

2005年には敷地面積を15,331m²拡張して増棟を重ね、開発した新設備で生産された製品の性能及び品質確認を、迅速かつ柔軟に行う試験棟5棟を含む全10棟すべてがこのほど完成いたしました。

なお、これに伴いこれまでの製品を一段とグレードアップし“PRIMESTARS”シリーズとして、生産供給を開始いたします。

三ツ星ベルト技研株式会社 綾部生産システム開発センター	〒623-0003 京都府綾部市城山町7番1
総敷地面積	42,685m ²
総延べ床面積	約35,000m ²
総投資額	約200億円(土地、建物、設備を含む)

